

## 第26章 南部地域の概況

### I. 南部地域の概要と経済動向

#### I-1. 南部地域の概要

図表 26-1 南部地域に属する州

地域名	属する州名
南部	パラナ州、サンタカタリーナ州、リオ・グランデ・ド・スル州

南部は 3 州のみで構成され、その面積がブラジル全土に占める割合は 6.8%程度である。しかし人口の集積は進んでおり、経済活動も活発である。

ブラジルの国土の大半が赤道から南回帰線間の低緯度地帯に属するのに対し、南部はパラナ州のごく一部を除いて南回帰線以南の比較的高緯度なエリアに位置している。

そのため南部は温帯気候に属し、その特性を生かした農業や牧畜が盛んに行われてきた。白色系の住民の割合が多いことも同州の特徴のひとつである。

南部の時間帯は南東部と同様、通常は日本より 12 時間遅れ (UTC-3) であるが、夏季のサマータイム採用時は 1 時間前倒しとなり、日本との時差が 11 時間となる。

#### I-2. 経済動向

域内総生産の総額も一人当たりの水準も、ともに他地域に比べて高い水準にあり、概して豊かな州であるといえる。全人口の 14%に当たる 2,700 万人余りが南部の 3 州に居住しており、市場としても一定の集積がある。

#### I-3. 事業環境

製造業の立地は南東部に次いで進んでいる。サンパウロ周辺を避け、南部の諸州に生産拠点を構えるメーカーも多い。教育水準の高さ、インフラの整備状況等の面で、ブラジル国内では比較的恵まれた事業環境にあるといえる。